

令和2年度本庁舎等整備に係る庁内推進体制について

1 主旨

令和元年度は、設計内容の確定やそれに伴う概算事業費の財政計画への反映などを目標に、実施設計段階の各課題に対応した9つの分科会で、検討を進めてきた。

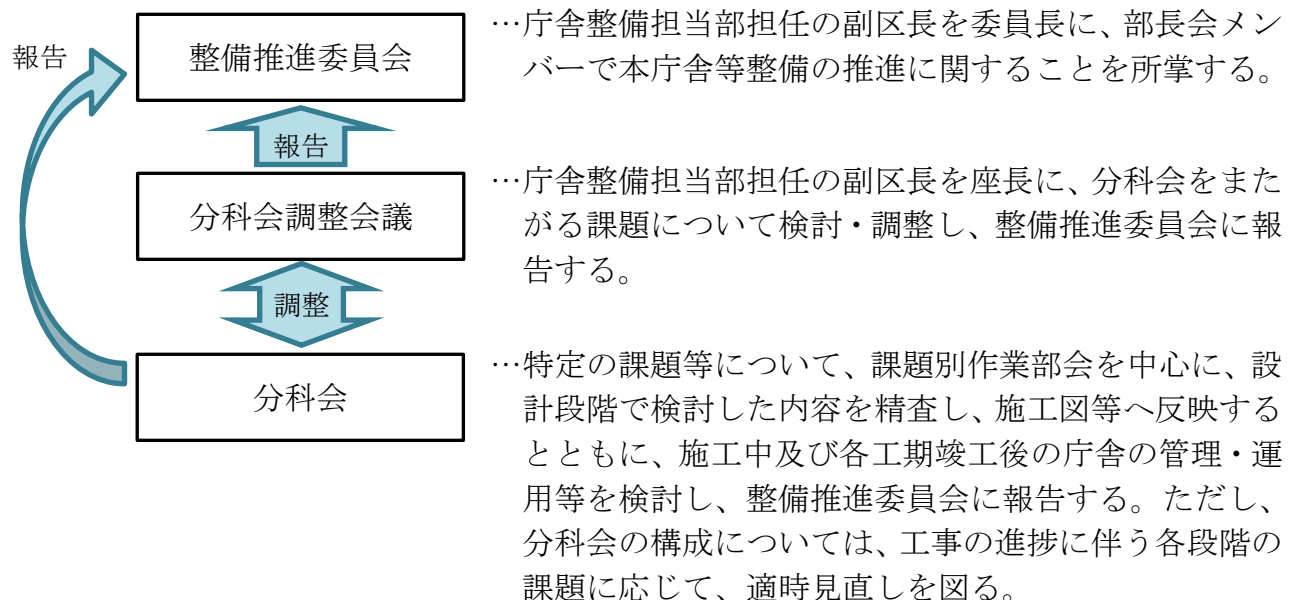
令和2年度は、設計から工事へと整備の段階が移行することを踏まえ、設計段階での検討内容の施工図等への反映や、各工期竣工後の庁舎の管理・運用、また、工事中の庁舎機能の維持等を見据えた、より具体的な検討が必要となる。そのため、令和元年度の庁内推進体制を組み替え、新たな体制のもと、関係部署と協議・調整しながら、全庁を挙げて本庁舎等整備を推進する。

2 庁内推進体制

(1) 概要

令和元年度の「新庁舎管理手法」「区民交流機能」「フロア構成・管理」「窓口機能」「防災機能」「ローリング計画」「施設計画」「ICT・システム」「環境」の9つによる分科会構成を、統合、休止、新設等により、組み替える。そして、令和2年度段階の課題に応じ、「新庁舎管理手法」「区民交流機能」「フロア管理」「(仮称) 庁舎案内・サイン計画」「ローリング計画」の5つの分科会で検討し、分科会をまたがる課題については分科会調整会議で検討・調整する。それぞれで検討した内容については、整備推進委員会に報告し、本庁舎等整備を推進する。

(2) 役割と検討の流れ



(3) その他

全庁的な課題については、庁内の会議体と密接に連携を図りながら進め、全庁を挙げて本庁舎等整備を推進する。

また、本庁舎等は令和3年度に工事着工を予定しており、工事の進捗状況を情報共有する場として、令和3年度より、工事連絡会を設置する(予定)。工事連絡会で共有した内容については、適宜、分科会調整会議に報告する。

- (4) 庁内推進体制図
資料3別紙のとおり。

- 3 当面のスケジュール
8月 中旬～ 各分科会開催
9月 月上旬～ 第1回分科会調整会議